

令和 3 年 1 0 月 7 日
こども未来部児童相談・養育支援担当

江東区こどもプラザの指定管理者の指定について

1 施設の名称・指定管理者候補者・指定期間

施設の名称	指定管理者候補者	指定の期間
江東区こどもプラザ	景行会・SDHグループ（共同事業体） 【 代表法人 】 東京都町田市藤の台一丁目1番56号 社会福祉法人 景行会 理事長 齋藤 彰平 【 構成法人 】 東京都調布市調布ヶ丘三丁目6番地3 シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 代表取締役 山田 智治	令和4年5月1日から 令和9年3月31日まで

2 選定方法

公募選定の方法

(1) 第一次審査

応募申請時に提出された事業計画書、収支計画書等の書類を基に審査を行い、総合的な審査を行った結果、配点の6割以上の得点を獲得した2団体が第一次審査を通過した。

(2) 第二次審査

第一次審査を通過した2団体に対して、現地視察・ヒアリング審査及びプレゼンテーション審査を実施し、第一次審査・第二次審査の合計得点が高い団体を指定管理者候補者として選定した。

3 選定の経緯

日 付	会 議 名	内 容
令和3年2月26日	第1回指定管理者選定評価委員会 (仮称)江東区こどもプラザ専門部会	募集要項(案)、選定基準(案)、 評価基準(案)等の検討
令和3年3月23日	第2回指定管理者選定評価委員会 (仮称)江東区こどもプラザ専門部会	募集要項(案)、選定基準(案)、 評価基準(案)等の決定
令和3年4月16日	令和3年度第1回公の施設に係る 指定管理者選定評価委員会	募集要項、選定基準、評価基準 等の決定
令和3年4月21日		募集要項の配布開始 区報、区ホームページ公開

令和3年5月7日		募集説明会
令和3年6月18日		指定申請書類募集締切
令和3年7月6日	第3回指定管理者選定評価委員会 (仮称)江東区こどもプラザ専門部会	第一次審査通過法人決定
令和3年7月12日 ～15日		第二次審査実施 (現地視察・ヒアリング審査)
令和3年7月19日		第二次審査実施 (プレゼンテーション審査)
令和3年8月6日	第4回指定管理者選定評価委員会 (仮称)江東区こどもプラザ専門部会	選定評価委員会に推薦する候補者選定
令和3年8月27日	令和3年度第4回公の施設に係る 指定管理者選定評価委員会	指定管理者候補者の決定

4 選定結果

(1) 応募状況

- ① 募集説明会参加事業者数：13法人
- ② 施設見学会参加事業者数：6法人
- ③ 申請共同事業体数：3共同事業体

(2) 第一次審査の結果

評価項目	合計点	A団体		景行会・SDH		B団体	
1 運営・受託する姿勢や意欲	180	101		150.5		159	
2 施設の運営体制	160	80		128		132	
3 子ども家庭支援センター事業	400	234	241	354	344.5	304	319.5
4 図書館事業		248		335		335	
5 共用部分の運営事業	100	58.5		79.5		80	
6 提案事業	120	67		102		99	
7 施設管理・運営	160	99.5		133		140.5	
8 業務の体制	100	53		86		84.5	
9 収支計画	40	23		31		31	
10 法人の運営状況	200	92.5		135.5		121.5	
11 江東区への貢献度	40	40		40		40	
合計得点 (得点率)	1500	856 (57.1%)		1,230 (82.0%)		1,207 (80.5%)	
順位		—		第1位		第2位	

※3・4は各施設の管轄部署の部会員が評価し、その平均点を得点とした。

(3) 第二次審査の結果

評価項目	合計点	景行会・SDH	B団体
現地視察・ヒアリング審査			
1 子ども家庭支援センター等の運営	300	272	246
2 図書館運営		247	244
プレゼンテーション審査			
3 施設の運営方針の理解	80	74	68
4 管理・運営体制	120	96	83
5 各事業の役割の理解	240	204	175.5
6 準備計画	40	32	27
7 運営・受託する姿勢や意欲	40	39	33
二次審査全体			
8 二次審査を通じて	80	70	60
合計得点 (得点率)	900	775 (86.1%)	692 (76.9%)
順位		第1位	第2位

※1・2は各施設の管轄部署の部会員が評価し、その平均点を得点とした。

(4) 総合結果

評価項目	合計点	景行会・SDH	B団体
第一次審査	1,500	1,230	1,207
第二次審査	900	775	692
合計得点 (得点率)	2,400	2,005 (83.5%)	1,899 (79.1%)
評価段階	—	A	B
順位	—	第1位	第2位

5 選定理由

現地視察・ヒアリング審査では、子ども家庭支援センターでのこどもの特性に合わせた対応や保護者のニーズに沿ったプログラム運営、図書館での利用者本位の窓口対応や関係機関との連携体制、職員の個人情報保護や危機管理意識の高さ等、両施設ともに優れた施設運営状況が確認できた。

また、書類・プレゼン審査では、それぞれの法人の強みを生かし、地域とのつながりを踏まえた魅力的且つ実効性の高い提案があること、地域の関係機関との連携により地域課題に前向きに取り組む姿勢があること、事業企画や運営体制の検討において法人間で密な連携が図られていることが高く評価された。

以上より、今後5年間の指定期間において、各施設の専門性を十分に発揮した優れた連携体制による安定した施設運営が期待できるものと評価し、同団体を指定管理者候補者として選定した。